事前の一策は事後の百策に勝る
総合防災訓練は9月7日です

いつ起こるか分からない災害 日頃の心構えが大切です

9月7日、市内各所で「防災訓練」が行われます。当日は午前8時、地震発生を想定した緊急地震速報（防災行政無線放送）を合図に、避難誘導や初期消火などさまざまな訓練を行います。

○訓練の目的

・防災に関する意識の高揚と知識の向上

・災害発生時の防災体制の実効性と、防災関係機関の相互協力の円滑化、役割確認

・本庁・支所間の連絡確認や町内会などとの連携推進

○会場

新宮小学校（新宮町）、山田町公民館・新星町公民館（山田町）、丹生川支所（丹生川町坊方）、福寄広場（清見町福寄）、荘川体育館（荘川町黒谷）、一之宮支所（一之宮町）、渚体育館（久々野町渚）、西洞公民館（朝日町西洞）、野麦公民館（高根町野麦）、国府福祉センター（国府町木曽垣内）、長倉多目的研修会館（上宝町長倉）

問合先 企画課 ☎35-3131

家庭でも防災訓練に参加しましょう！
合言葉は「8時になったら、全員初動」

9月7日（日）の午前8時に、防災行政無線やヒッツFM、安全安心メールで、訓練開始をお知らせします。

知らせを聞いたら、次の初動訓練をしましょう。

①ガス栓を締め、電気のブレーカーを落とし、火災などの二次災害を防止する。

②家族で声をかけ合い、屋外に避難する。

③近所の高齢者などに声をかけ、安否確認を行う。

④家族一緒に、最寄の避難所まで歩いてみる。

事前に、家族でハザードマップなどを使い、避難場所や経路を確認しましょう。

9地域で開催中

市民と市長の語る会

「市民と市長の語る会」が7月24日の清見地域を皮切りに、8月18日まで9地域で開催しています。

これは、支所地域のまちづくりについて地域審議会委員と市長が意見交換するもので、地域の活性化やまちづくりの将来像などに熱心な議論が交わされています。

8月18日は高根・朝日両地域で開催されます。なお傍聴は自由です。

ふるさと伝承館で行われた久々野地域の語る会（8月1日）

問合先 企画課 ☎35-3134 各支所地域振興課

五輪控え 最終調整 フランス陸上チーム 高地トレーニングエリアで合宿

8月8日から始まった北京オリンピックを前に、最終調整のためフランス陸上チームのメディ・バーラ選手（男子1500m）とブラブデラ・ターリー選手（男子3000m障害）が8月2日から10日まで飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア（高根町ほか）を訪れ、合宿しました。

両選手は同エリアについて「ベストな環境。トレーニングに専念できる」と語っていました。

両選手は8月15・16日に出場予定ですので、ぜひ応援してください。

バーラ選手（中）とターリー選手（右）

問合先 高根支所地域振興課 ☎59-2211